

1 学年だより

根っこ



平成29年2月24日
第15号
仙台市立東華中学校

予餞会におかれて～先輩への感謝と先輩になる自覚を～

3月3日（金）の5・6校時に開催される予餞会にむけて準備を進めています。その一つとして、ひまわりの花びら一枚一枚に、1・2年生がこれからの東華中をリードする「決意」を表しています。もう一つは、「ひまわり」という曲を斉唱するために、各学級で帰りの会を利用して練習しています。いずれも、生徒会執行部、前期後期学年協議委員、合唱祭で活躍した指揮者・伴奏者・パートリーダーの生徒が先導し、先輩への感謝を形で表すとともに先輩の心に感謝の気持ちを届けようと一生懸命です。

このような活動を通して、これからは自分たちが後輩を導き新たな東華中学校を創造していくという気構えを持って生活していったほしいと思っています。

三度問いかけます。「自分ができていることを、本当に精一杯やっているだろうか。」

一年の締めくくりの時期となりました。この一年でどんな点で成長できましたか？どんな努力をしましたか？できないことを他人のせいにしていませんか？

【1学年だより第11号・15号に掲載】

- ①「小さな目標」を持つ（スモールステップで、少しずつ改善していく。）
- ② 継続する（一時的な取組では成果は上がりません。「継続は力なり」）
- ③「目の前の当たり前なこと」を精一杯する（基本的な生活を大切にすること。）

今週の言葉 ～言葉は人の原動力です～

4階の1年生フロアに「今週の言葉」を掲示しています。これは、これまで著名な方々が残した言葉から、私たちの心の持ち方や行動のヒントにしてほしいという願いからのものです。ぜひ、自分の言動を振り返るとともに原動力としてほしいと思っています。

これまでの「今週の言葉」の紹介

- 温故知新「故（ふる）きを温（たず）ねて新しきを知れば、以て師となるべし。」
- 反省「言い訳をしてしまうと『反省』という大切なものをなくしてしまいます」
「反省は、未来を変えようとする気持ち」
- 努力「努力しない人は不満を語り、努力する人は希望を語る」
「人から言われてやった練習は努力とは言わない」
- 忍耐「君の心の庭に忍耐を植えよ、その草は苦くともその実は甘い」

3月の主な行事 **22日・23日はお弁当の日です**

- 3月 2日(木) 復興プロジェクト
- 3月 3日(金) 予餞会
- 3月10日(金) 卒業式
- 3月17日(金) 学年・学級懇談会
- 3月24日(金) 修了式
- 3月30日(木) 離任式

